

事業所名: グループホームなのはな

作成日: 平成 27 年 6 月 15 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	1つ目の理念は「敬愛の念を持ち、お世話させていただきます」であり、「自立支援」の視点が込められている。今後も「自立支援」の視点を全職員で共有できるように、理念そのものの検討を行う予定である。	皆で理念を共有する。	1つ目の理念を「敬愛の念を持ち、自立支援のお世話をさせていただきます」とする。	1 ヶ月
2	28	介護保険で一番重要な‘自立支援’の視点を強化する予定である。職員全員で「ご本人の能力(できること)」を丁寧に把握し、ご利用者の「強さ(要望と役割)」を引き出すと共に、全職員で「待つケア」を実践していく予定である。	皆で理念を共有する。	ゆとりを持ち、排泄や入浴介助で過剰な対応にならないようにする。	1 ヶ月
3	42	巻き寿司を一緒に作ることもあり、楽しい時間を過ごされた。畑の野菜作りが減ってから、一緒に下ごしらえする機会が少なくなっている。今後も「できること・できそうなこと」を増やしていく予定である。	ご利用者の出来る事を増やす。	もやしの根摘み、豆そろえ、味見等してもらう。	1 ヶ月
4	14	今後は職員に対する人権教育や自立支援(待つケア)の実践に繋げるための取り組みを強化していく予定である。取締役と管理者が中心になり、ホーム内研修が増えることを期待していきたい。	ホーム内研修をする。	取締役や外部(専門)の方々との研修の場を持つ。	6 ヶ月
5					ヶ月